

平成27年度

- ・ 子ども・子育て支援事業計画の検証
- ・ 平成28年度以降の主な取り組み予定



平成28年2月24日(水)

第8回子ども・子育て会議

平成 27 年度子ども・子育て支援事業計画実績報告

※子ども子育て支援事業計画 51 ページより参照

(1)利用者支援事業

計画期間中の当事業の実施について、現段階では見込んでおりません。引き続き、町の担当課(子育て支援室・こども園・保健センター・長寿福祉課)において、情報提供、利用支援に係る相談について窓口となります。

(2)地域子育て支援事業

・平成 27 年度からは、各こども園で、「にこにこランド」を、よしのこども園で「にこにこルーム」を行っています。平成 28 年 1 月末時点で、計 104 回開催し、のべ 869 人の親子が利用しています。

	平成 27 年度
計画	120 人
	2 か所
実績(見込)	124 人
	2 か所

・また、よしのこども園において、子育て講座を 3 回開催し 42 人の親子が参加しています。色育、遊育、木育をテーマに親子で楽しく学ぶことができました。今後も対象家庭に開催内容を周知し、利用者の増加を図るとともに、子育てについての相談、情報提供等に努めます。



(3)妊婦検診健康診査

平成 27 年度の実施計画は、「269」でした。実績見込みは「318」となります。計画を実績が上回りましたが、全ての利用者に適切な対応をいたしました。当初計画よりも数値が上回った原因としては、今年度は妊婦の方の転入が 2 件あったことが一つに上げられます。次年度以降も、引き続き利用者がいつでも適切に受診でき、安心して健やかな妊娠出産が行えるよう支援していきます。

	平成 27 年度
計画	269 人日
実績(見込)	318 人日

(4) こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問事業)

平成 27 年度の実施計画は「28」でした。実績見込は「26」になります。引き続き、すべての利用希望者に対応するように実施していきます。

	平成 27 年度
計画	28人日
実績(見込)	26人日

(5) 養育支援訪問事業

平成 27 年度において、養育支援が特に必要と判断した家庭が2家庭あり、全て訪問し指導、助言等を行いました。計画では平成 28 年度以降は、基本的に利用希望は無いものと想定していますが、希望があればすべて対応できる体制を整えています。

	平成 27 年度
計画	0人日
実績(見込)	2人日

(6) 学童保育事業

学童保育事業の平成 27 年度実績は63名の利用希望があり、すべて受け入れました。のべ利用は8,703人になる見込です。

平成 26 年度から、2つの学童保育所を担当する所長を1名配置し、指導員の管理体制の強化を図り、ひとつの組織となることで、各指導員が統一した目的意識をもって子どもたちに指導ができるようになりました。

	平成 27 年度
計画	65人
実績	63人

(7) 一時預かり事業について

平成 27 年度より、一時預かりの制度が変わったこと、また、預かりの回数を月8回までに制限し、8回を越えるような方は保育標準時間認定を受けてもらえるような料金体制をとったことで、利用者数が大幅に減少しました。現在の支援事業計画は26年度の事業をもとに作成したものになるため、今後、量の見込みと確保の方策を平成 31 年度まで下方修正したいと考えております。

修正後は数値の上で全体の量は少なくなりますが、これまでと同様に、基本的に利用希望者は全て受け入れるという体制を維持していく方針です。

【在園児対象】

	平成 25 年度(実績)	平成 27 年度(見込)
計画(人日)	1,242	2,403
実績(人日)	1,242	767

【在園児以外】

	平成 25 年度(実績)	平成 27 年度(見込)
計画(人日)	1,242	2,680
実績(人日)	1,242	103

(8) 延長(時間外)保育事業

平成 27 年度の実績(見込)は 15 人ですべての方を受け入れました。今後も利用希望者は全て受け入れるという体制を継続していきます。

	平成 27 年度
計画	14 人
実績(見込)	15 人

(9) 病児・病後児保育事業

病児・病後児保育事業については、平成 27 年度の量の見込みを年間 24 名の利用希望があると見込んでおりましたが、実際のところ近隣医療機関との調整がつかず設置箇所の確保が出来ませんでした。次年度以降、利用者のニーズに応えられるように、働きかけていくことを課題としていきます。

	平成 27 年度
計画	24 人日
実績(見込)	0 人日

(10) 子育て短期支援事業(ショートステイ、トワイライトステイ)

吉野町内で受け入れ可能施設が無い場合、今後も民間委託を行う方向で検討しております。
それと同時に、地域の特性を活かし、地域全体で子どもを見守る体制づくりに努め、児童が万が一の状況になった場合に対応できる地域づくりに努めていきます。

(11) 子育て援助活動支援事業

現在未実施の事業です。今後ニーズが出てきた場合には、実施可能かの判断を含めて検討します。

(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

現在未実施の事業です。今後対象者が出てきた場合、助成の実施を検討します。

(13) 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

主に待機児童を解消するために、保育所、小規模保育事業、認定こども園等の施設の設置を推進するための事業になるため、吉野町においては現段階で実施の必要が無いと考えております。